

めざす姿（案①）

あんきなまち 西ノ島

大切に考える

- ・ あんき＝安心、安全、落ち着く、リラックス、居場所がある、幸せ、やりたいことができる状態
- ・ VUCAの時代（予測できない、複雑）だからこそ、あんきなまち、あんきな暮らしが求められている
- ・ ウェルビーイング＝一人ひとりにとってのあんきな状態
- ・ 島民、Uターン者、Iターン者、観光客、来訪者など、西ノ島に関わる様々な人々にとっての「あんき」な状態を大切に＝多様性の重視

賛同・共感

- ・ 住むのであれば安全・安心は必要不可欠（４）
- ・ 西ノ島は災害が少なく安心できることをもう少し言ってもいい（３）
- ・ 子育て世代にとって安心・安全が一番。（２）
- ・ リラックスできて健康な暮らしができればいい
- ・ 西ノ島らしい
- ・ 都会にはない空間

提案・意見

- ・ 言葉に躍動感が少ない
- ・ 世話焼きが多い→ゆっくり一人で暮らしたい人に合わない
- ・ 言葉の意味
- ・ 横文字はなじめない

実現したいシーン・まちの状態

- ・ 島外から来た人が安心して宿泊したり、食事をしたりできる（３）
- ・ 安心して子育てができる。災害が少ない。（２）
- ・ 子どもをのびのび育てられる。災害が少ない。ワークライフバランスがとれている。近所の人と顔見知り。（１）
- ・ 喧騒から離れて生活できる
- ・ 仕事・住居を選べる
- ・ みんなが元気に過ごしている
- ・ 犯罪がない 災害に強い

実現するための取組アイデア

- ・ 自動運転で事故をなくす（１）
- ・ 空家を改修して宿泊できる宿にする（１）
- ・ 健康になるような情報発信（１）
- ・ ○○だから“あんき”だよと具体的に示す
- ・ ○○となるよう各課横断的に施策を実行する
- ・ 各種インフラの整備
- ・ 住宅の新築・改築に補助金

将来像（めざす姿）・基本理念（大切に考える）の検討 検討委員会でのワーク結果(2/4)

めざす姿（案②）

みんなの「ふるさと」を紡ぐ島

大切に考える

- ・ ふるさと＝安心できる、帰りたくなる、愛着・誇りを持てる、大切に想う、応援したくなる場所
- ・ 島民、Uターン者、Iターン者、観光客、来訪者など、西ノ島に関わる様々な人々にとっての「ふるさと」を感じられるまちを、将来に向けてみんなでつくっていく＝紡ぐ（色々な糸で織りなす）
- ・ 自然、生物、島で暮らす人々など、西ノ島ならではの地域資源・価値を大切にし、掘り起こし、後世につなぐ
- ・ ホームタウン・第2の故郷＝自己実現ができる場所、チャレンジできる場所

実現したいシーン・まちの状態

- ・ 仕事を選んでUターンできる（2）
- ・ 島の良いところをみんな（町民）がたくさん言える（2）
- ・ みんなに愛着をもってほしい。（帰りたくなる人が増える）みんなが西ノ島に誇りをもっている。（1）
- ・ 島に帰って来たいと思っている人がいる 島外で知り合った人を島に連れて来る（1）
- ・ 帰ってきたよ、と声をかける人がいる（1）
- ・ 島外にいても西ノ島町の状況がわかる
- ・ 島外にいても、西ノ島のことを知ることができる

賛同・共感

- ・ 「紡ぐ」がいい感じ（3）
- ・ 「帰りたくなる」「愛着・誇りを持てる」→そのような思いをもってほしい。（1）

提案・意見

- ・ 「あんきな」がベースにある。「ふるさと」を想う気持ちと「シャー」入れたまちづくりの結果、「じょんじょん」になる（2）
- ・ もう少し外部の人（Iターン・観光客）に訴える言葉だとなお良いかと。（1）
- ・ ふるさと＝チャレンジをイメージしにくい
- ・ 資源の掘り起こし→残っている？

実現するための取組アイデア

- ・ 観光客に対して、おかえり・いってらっしゃいと言う（3）
- ・ 色々な業種の企業を誘致（2）
- ・ 閉域のSNSで情報を発信して知ってもらうことでつながっていく（1）
- ・ たくさんの情報発信（1）
- ・ 紹介した人にポイントを与える
- ・ 西ノ島の情報をもっと島外へ発信する
- ・ 島民割を一回来た人にも
- ・ 広報誌にのせる
- ・ 西chで放送する

将来像（めざす姿）・基本理念（大切に考える）の検討 検討委員会でのワーク結果(3/4)

めざす姿（案③）

西ノ島“じょんじょん”ビジョン

大切に考える

- ・ じょんじょん＝ワクワク、活気、元気、楽しい、賑やか、笑顔あふれる様子
- ・ じょんじょんする人や場所の周りには、人・もの・資源が集まり、周囲にもひろがっていく
- ・ チャレンジしたい人、新しいことをやってみたい人を島全体で応援する

賛同・共感

- ・ 高齢者が元気（２）
- ・ “じょんじょん”がプラスのイメージのある言葉なので良い感じに聞こえる（１）
- ・ 語呂が良い

提案・意見

- ・ 島外からはパッとわからない（１）
- ・ 外部から見たら良くわかりにくい どんなビジョン？（１）
- ・ 軽い感じがするけど

実現したいシーン・まちの状態

- ・ 楽しいことをしたいと思っている人がたくさんいる。町のために何かしたいと思っている人がいる。（７）
- ・ 気軽にチャレンジできる（１）
- ・ 活気のある（１）
- ・ たくさんのコミュニティがある
- ・ 伝統芸能・文化・祭りがにぎやか（出店等もいっぱいある）
- ・ 盆おどりが期間中ずっとやっている（出店もある）
- ・ 小さい島というのを活かして大きな試みを受け入れる
- ・ チャレンジする人の手助けをしてくれる

実現するための取組アイデア

- ・ 住民主体の新規事業を募集する（４）
- ・ 補助金の充実
- ・ 様々な人が来るように仕向ける。
- ・ 自動の車やタクシー・バス
- ・ 自分と全体の利益のバランス

将来像（めざす姿）・基本理念（大切に考える）の検討 検討委員会でのワーク結果(4/4)

めざす姿（案④）

シャー入れていかあや
～自信と誇りのある
わがところをつくる～

大切に考える

- ・ 島民が「わがところ」意識を持ち、一枚岩となってまちづくりに全力で取り組む
- ・ 西ノ島のこれからを担う子どもたちに、まちづくりに取り組む姿勢を見せることで、自信・誇り・愛着を持ってもらう

賛同・共感

- ・ 大人が頑張る姿を子ども達に見せることは大事だと思う（7）
- ・ 町民1人ひとりが意識することが大事だと思う
- ・ メッセージ性が強い
- ・ 「わがところ」はなじみがある
- ・ 今のふるさと教育は成果が出ている

提案・意見

- ・ 全力はしんどい（7）
- ・ 町のためにチャレンジしたい人を応援を加えても良いのでは？ じょんじょんビジョンにあるような
- ・ シャーという言葉が少しうるさいようなイメージ
- ・ 地域単位でも一枚岩はむずかしい

実現したいシーン・まちの状態

- ・ 後継者がいる（4）
- ・ 町のために何かしたいと思う人がいる（2）
- ・ みんなが一丸となって色々な事に取り組む。
- ・ 子どもたちも当事者意識を持つ

実現するための取組アイデア

- ・ 行政と住民の協働（1）
- ・ 西ノ島町をアピール
- ・ 「まちづくり」への子どもたちの積極的な巻き込み
- ・ 社会教育部門を 部向に移管して産業振興×社会教育を行う

将来像（めざす姿）

わたしがつくる みんなの「わがところ」 ～ 未来へ誇れるまち 西ノ島 ～

基本理念（大切に考える）

大切にしたいまちの魅力

- ・ あんきな暮らし（人のつながり・あたたかさ、治安の良さ、リラックスできる環境）
- ・ 国賀海岸などの雄大な自然・絶景、海の豊かさ、歴史・文化、お祭り
- ・ 一度島を離れても、帰ってきたくなる、帰ってこられる「ふるさと感」

大切にしたいまちづくりの姿勢

- ・ まちづくりの主役は住民であり、一人ひとりの想いを起点に「わがところ」に磨きをかける
- ・ 人口減少などの社会の変化に向き合い、チャレンジする
- ・ 未来を担う次の世代に、西ノ島の魅力や誇りを受け継ぐ

将来像（めざす姿）の実現に向けた基本方針・施策分野（案）

方針1 あんきに暮らせる「わがところ」をつくる

- 必要な医療や福祉にアクセスでき、心身ともに健康に暮らしている
- 地域のつながりの中で安心して子育てができる
- 住民どうしのつながりがあり、助け合いながら暮らしている
- インフラが整い、平時だけでなく災害時にも安心・安全に暮らしている

施策分野：健康・医療・福祉／子育て／交流・コミュニティ／人権・共生／道路・上下水道・交通／情報通信／防災・防犯

方針2 活気あふれる「わがところ」をつくる

- 西ノ島の魅力を、産業や観光などの分野に活かし、新たな価値が生まれている
- 一人ひとりが生きがいをもち、やりたいことにチャレンジし、楽しく暮らしている
- 西ノ島に人が集い、島の内外の人々の交流がある

施策分野：産業／観光／起業・新産業／社会教育・生涯学習／移住定住／プロモーション

方針3 「わがところ」の魅力を未来に受け継ぐ

- 子どもたちが西ノ島の特徴や魅力を学び、愛着や誇りを感じている
- 西ノ島が誇る自然環境が守られ、未来に受け継がれている

施策分野：学校教育／文化・ふるさと教育／自然環境・エネルギー／行財政